

平成24年度昭和大学附属 烏山病院公開講座

ADHDやアスペルガー症候群などで知られる「発達障害」が、子どもだけでなく大人でも問題になっています。なかでも、大人になってからアスペルガー症候群を含む「自閉症スペクトラム（ASD）」を心配して医療機関を訪れる方が増えています。当院では大人の発達障害についていち早く専門外来とデイケアを始め、経験を積み重ねてきました。この公開講座では、子どもから大人の発達障害の最新の研究や現場での対応についてお話したいと思います。

発達障害の最前線 – 最新の研究と現場での対応 –

I 部 『大人の発達障害』

加藤 進昌 昭和大学附属烏山病院長

II 部 ①『発達障害における最新の脳画像研究』

橋本 龍一郎 首都大学東京大学院人文科学研究科准教授
(昭和大学医学部精神医学教室兼任講師)

②『発達障害の臨床研究』

中村 元昭 神奈川県精神医療センター芹香病院医長
(昭和大学医学部精神医学教室兼任講師)

③『デイケアでの取り組み』

横井 英樹 昭和大学附属烏山病院臨床心理士

④『子どもの発達障害』

金井 智恵子 相模女子大学学芸学部子ども教育学科講師
(昭和大学医学部精神医学教室兼任講師)

日時:平成25年1月12日(土)13:20~16:10 (開場 13:00)

会場:烏山区民会館大ホール (千歳烏山駅東口徒歩1分)

定員:380名(当日先着順) ※受講料無料

◆問合せ 烏山病院事務課庶務係 (担当:小暮)
〔TEL〕 03-3300-4183 (平日9時~17時・土曜9時~正午)
〔メール〕 karasukan@ofc.showa-u.ac.jp

◆後援 世田谷区教育委員会